

農の力を未来へつなぐ

NOSAI



令和5年(2023年)

第34号

●第10回通常総代会開催

●収入保険

新たな仕組みが始まります

●水稻共済

被害申告の受け付けを
開始します

●園芸施設共済

台風シーズン到来!

●家畜共済

疾病傷害共済が
見直されました



山口県農業共済組合

NOSAIのマスコット ノーサイくん

第10回通常総代会開催

令和5年6月20日、山口南総合センターにおいて第10回通常総代会を開催しました。

総代総数200人中、本人出席51人、書面出席146人、合計197人でした。

議長には、萩市の林茂樹総代が選任され、提出した13号議案について審議いただき、すべて原案どおり可決承認されました。



可決・承認された議案

- 第1号議案 令和4年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分(案)、不足金処理(案)の承認の件
- 第2号議案 役員選任の承認の件
- 第3号議案 損害評価会委員選任の承認の件
- 第4号議案 家畜診療所運営委員選任の承認の件
- 第5号議案 令和5年度役員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
- 第6号議案 令和5年度損害評価会委員、調整評価員、共済部長、女性部会委員及び顧問弁護士報酬支給額並びに支給方法の承認の件
- 第7号議案 農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件(損害防止委託に係る取崩し)
- 第8号議案 借入金最高限度額、借入条件及び償還方法の承認の件
- 第9号議案 余裕金の預け入れ先の承認の件
- 第10号議案 危険段階別共済掛金率設定・適用ガイドラインの見直しに伴う疾病傷害共済の激変緩和措置の運用の承認の件
- 第11号議案 令和5年度事業計画の設定並びに事務費賦課額、賦課方法の承認の件
- 第12号議案 事業規程の一部変更の承認の件
- 第13号議案 総代会・総会議事運営規則の一部変更の承認の件
- 付帯決議



組合長 東 信男



議長 林 茂樹 総代



祝辞 三坂啓司 山口県農林水産部長

山口県農業共済組合長表彰

農業共済功績者(敬称略)

左から 防府市 中村 正規
 萩市 山本 満雄
 長門市 角屋 正治
 美祢市 山田 孝治



令和4年度事業報告と決算報告

令和4年は、ロシアによるウクライナ侵攻や円安による肥料や飼料等の価格高騰、新型コロナウイルス感染症の影響による販路の喪失等、収入の減少に見舞われました。さらに、局地的な集中豪雨や台風など各地で自然災害が頻発し、農業経営を取り巻く状況は大変厳しい年となりました。

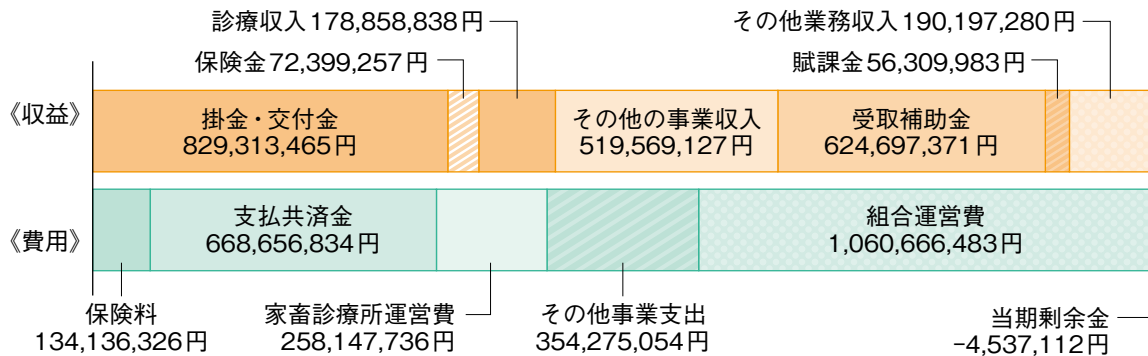
本県では、田植時期の水不足による移植不能耕地の発生、イモチ病の発生による被害、台風11号及び14号による水稻の倒伏被害、園芸施設の倒壊等の被害を受けました。組合では共済金の早期支払い、収入保険のつなぎ融資等、迅速な対応に取り組みました。

NOSAI団体では、令和5年より、総合性・地域性を踏まえた加入推進、人材育成と役職員の資質向上、事業運営基盤の強化、広報・広聴活動の強化を柱とした『未来へつなぐ』サポート運動が始まります。NOSAI山口も「安心をすべての農家に届けよう」を合言葉に、農業経営安定のためのセーフティネットとして、国の農業災害対策の基幹としての役割を万全に果たしてまいります。

●事業報告

共済種類	引受数量	共済金額(千円)	支払共済金(円)
農作物(水稻・麦)	10,504ha	7,658,110	95,951,605
家畜(死廃・病傷)	69,736頭	9,849,066	274,483,600
果樹(うんしゅうみかん・なし)	19ha	34,327	860,280
畑作物(大豆)	78ha	10,323	825,311
園芸施設	3,077棟	3,189,808	12,843,755
建物	35,893棟	376,401,600	187,296,868
農機具	8,561台	17,740,880	96,334,089
保管中農産物補償共済	2口	2,000	0
合計	—	414,886,114	668,595,508

●収益と費用の状況 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

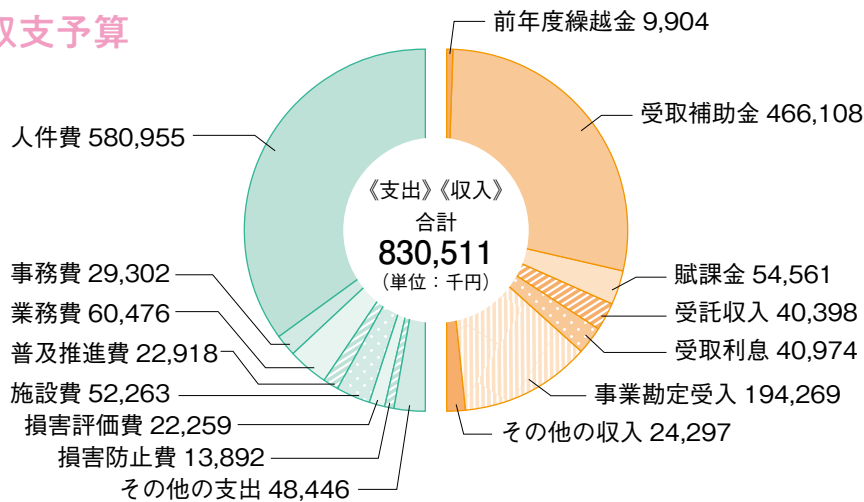


令和5年度組合実施方策

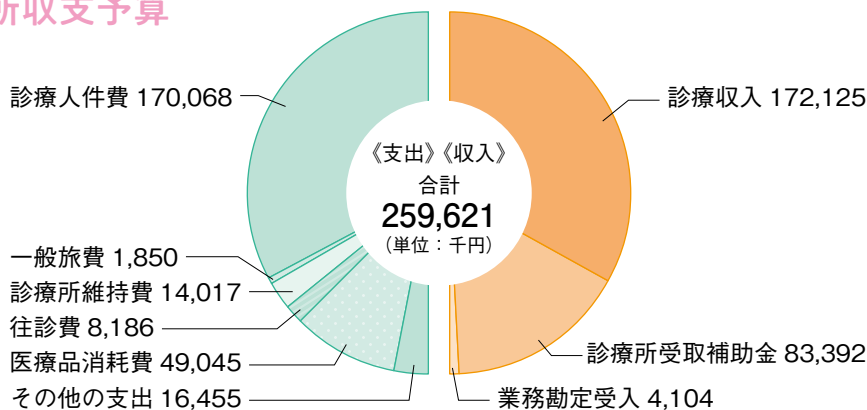
●事業計画

共済目的	引受数量	共済金額(千円)
農作物(水稻・麦)	9,675ha	7,064,164
家畜(死廃・病傷)	69,382頭	9,732,033
果樹(うんしゅうみかん・なし)	19ha	30,568
畑作物(大豆)	45ha	7,130
園芸施設	3,191棟	3,262,880
建物	36,049棟	377,992,950
農機具	8,620台	17,868,290
保管中農産物補償共済	2口	2,000
合計	—	415,960,015

●業務収支予算



●診療所収支予算



役員

(任期…令和5年7月1日～令和8年6月30日)



組合長理事
東 信男
(長門市)



副組合長理事
福本 信亮
(下関市)



理事
下辻 秀樹
(岩国市)



理事
齋藤 貴之
(柳井市)



理事
古谷 幸男
(周南市)



理事
中村 哲郎
(防府市)



理事
横沼 義孝
(山口市)



理事
香川 茂美
(山口市)



理事
仁保 正美
(萩市)



理事
木村 武志
(山口市)



理事
中野 英志
(宇部市)



理事
新久保克己
(下関市)



理事
松井憲一郎
(美祿市)



代表監事
福江 博文
(防府市)



監事
山本 孝男
(下関市)



監事
杉山 泰啓
(岩国市)

農業の持続的な発展に向けて

組合長理事 東 信男

はじめに、このたびの豪雨災害で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。皆さまの復旧再起に向け、迅速な損害評価と共済金、保険金等の早期支払いに努めてまいります。

組合員の皆さま、平素より農業保険事業へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、食料安全保障上のリスクの高まり等により、国内での生産向上を図る動きが進んでおります。農産物価格の低迷や生産資材が高騰しているなか、「入るを量りて出ざるを為す」の言葉に倣い、収入に見合った農業経営を考えていただき、災害に備えより補償の充実した青色申告の収入保険、白色申告での帳簿全相殺方式の加入をお勧めしています。この取り組みは、自然災害等リスクへの備えだけでなく、適正な価格形成の発信や、化学肥料の使用量削減につながると考えています。

私たちNOSAIは、今年度よりスタートした「未来へつなぐ」サポート運動のスローガン「より身近に、より丁寧な、農家のもとへ」を合言葉に、役職員一丸となって皆さまに安心をお届けしてまいります。

損害評価会委員

(任期…令和5年7月1日～令和8年6月30日)

●学識経験

宮田 明義

(元農林総合

技術センター部長)

片川 聖

(元農林総合

技術センター部長)

井上浩一郎

(元農林総合

技術センター室長)

梅田 信次

(元農政事務所食糧部

鍛冶原 寛

(農林総合技術センター

小橋口慎哉

(農林総合技術センター)

山本 顕司

(農林総合技術センター)

小川 賀雄

(県畜産振興課長)

中間 實徳

(山口大学名誉教授)

金子 信

(建築事務所取締役)

●東部地区

藤本 敏実(岩国市)

栗 春雄(岩国市)

榎本 耕大(岩国市)

吉岡 紀(柳井市)

重村 慎二(柳井市)

田中 博通(平生町)

佐伯 育夫(周南市)

●中部地区

平生 成志(防府市)

案野 稔宣(山口市)

林 賢治(山口市)

中村 丈二(山口市)

平岡 武(山口市)

金子 悟(宇部市)

山崎 英雄(湯小野町)

●北部地区

山根 保彦(山口市)

来島喜代槌(萩市)

矢次 利典(萩市)

田中 敏雄(阿武町)

●西部地区

坂本 重一(下関市)

安成 英生(下関市)

竹永 寛(下関市)

安富 伸一(下関市)

上野 忠一(長門市)

大村 康彦(長門市)

永嶺 克博(美祿市)

小林 唯男(美祿市)



総代（組合員の代表）

（任期：令和5年5月7日～令和8年5月6日）

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|---|---|--|---|---|--|---|--|---|--|---|--|---|---|--|--|--|--|--|---|--|---|---|--|
| ● 岩国・和木1区
岩国 和木 三郎
坂本 辰彦
岩重 善正
長尾 正史
倉田 征朗
兼本 征朗 | ● 岩国・和木2区
田中 一晃
村田 良式
佐崎 恭児
河平 悦司
柳原 博美
林 聖文 | ● 岩国・和木3区
山本 光則
合同会社
榎本牧場
中村 隆
松本 博明
岡川 昇二
寺 篤志 | ● 周防大島
安本 貞敏
藤岡 正一
川地 守
吉村 満雄 | ● 柳井
中元 茂雄
山本 勝則
有限会社友進
農事組合法人
おおさこ | 農事組合法人
あいさいの里
河村 壽雄
山本 利雄
檜垣 巖
平生・上関
新升 久人
田代 敦
吉崎 秀和 | ● 田布施
田中 和彦
小坂 竜一
出上 憲男 | ● 光
株式会社
石城の里ファーム
平岡 茂一
藤本 準一
田村 英智
藤田 一男
合同会社
光緑匠 | ● 下松
岡田 義典
熊田 啓一
田村 泰彦 | ● 周南1区
(有)サンシユウ
山崎 光夫
長廣 修平
西村 明
山下 敏彦
中野 政弘 | ● 周南2区
藤井 孝
佐伯 育夫
笠井 保雄
友森 福雄
榎部 宏
野村 邦幸
村木 実 | ● 防府1区
石丸 信一
木村 傳
宇多村史朗
吉本 典正
三戸 義明
吉延 元彦 | ● 防府2区
農事組合法人
切畑ファーム
農事組合法人
上り熊
荒瀬 正則
中村 正規
田中 和男 | ● 山口1区
末永 利男
中尾 秀秋
藤原 敏郎
田中 光明
河内 豊
中野 芳昭 | ● 山口2区
原田 敏成
金光 弘成
西村 克己
藤井 清孝 | ● 山口3区
栗谷 強志
伊藤 貞夫
小田 秀昭
池田 延行
平岡 武
古屋 元明
竹重 政雄
古屋 暢弘
斉藤 正己
平田日出夫 | ● 山口4区
福田 政美
中村 博隆
石野 完治
林 邦夫
井原 治
齊藤 慎治 | ● 宇部
西村 和展
大空 恒
農事組合法人
あいのう木田
農事組合法人
ふるさと吉見 | ● 阿武荻1区
株式会社
iARU
農事組合法人
木間の郷
榎谷 隆夫
林 安政
永田 勝利
天賀 保義 | ● 阿武荻2区
農事組合法人
たたら大地紫福
農事組合法人
羽賀台共同生産組合
増山 要次
農事組合法人
おおじもファーム
福本 久志
藤野 克己 | ● 阿武荻3区
農事組合法人
うもれ木の郷
農事組合法人
なごファーム | ● 山口5区
河村 文雄
三輪 保夫
三戸 泰隆
堀 裕道
柏村 秀夫
山根 武夫 | ● 下関1区
品川 和司
林 茂樹
本田 清美
松永 進
中川 敏明
植野 秀昭
熊野 芳夫
勝谷 修治
中野 勝明
久保村勝則
林 義之
坂本 重一
村上 達己
永尾 利男 | ● 下関2区
伊藤 保
林 文男
久岡 孝男
伊田 昭則
内野龍太郎
佐貫 禮治
石永 寿則
竹永 寛 | ● 下関3区
内田 俊幸
小林 章
福村 政美
古西 久人
辻村 辰己
岡村 征男
福澄 勲 | ● 美祿1区
上田 敏晴
埴村 浩
大村 康彦
江里 正人
西岡 正則
中野 保之
岡崎 一一
長門 徹 | ● 美祿2区
白石 龍夫
西嶋 時廣
秋枝 貴雄
熊井 吉夫
安富 伸一
篠原 清
長井健次郎
大田 博雅
上野 忠一
尾崎 邦彦
宮本 徹 | ● 長門1区
篠原 清
長井健次郎
大田 博雅
上野 忠一
尾崎 邦彦
宮本 徹 | ● 長門2区
岡崎 一一
中野 保之
西岡 正則
江里 正人
大村 康彦
埴村 浩
上田 敏晴 | ● 美祿2区
齊藤 寛
山田 孝治
阿野 一俊
柳井 清治
馬屋原眞一
小林 唯男 |
|---|---|---|--|---|---|---|---|--|---|---|--|---|--|---|--|---|--|---|---|--|--|--|--|--|---|--|---|---|--|



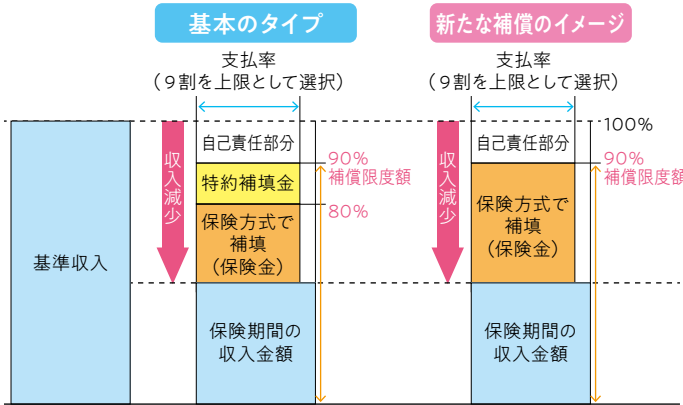
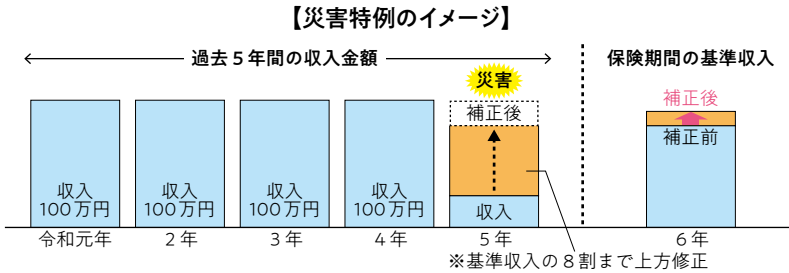
収入保険 新たな仕組みが始まります

山口県の加入者
1,424経営体
(令和5年3月末時点)

令和6年から始まる新たな仕組み

農家の皆さまが安心して営農継続できるよう、甚大な気象災害を受けた年の収入実績を、平年の収入の8割まで補正する特例が適用できます(適用には、市町村が交付する被災証明など、被災状況を確認できるものが必要です)。翌年の基準収入への影響を緩和することができるので安心です。

仕組み1
甚大な気象災害の被害を受けた際の影響を緩和する特例



加入者からの積立金の負担軽減を求める声から積立金なしで収入の9割まで補償ができます。

仕組み2
保険方式(掛け捨て)のみで収入の9割までの補償ができる新たなタイプ

新たな補償タイプの保険料等(基準収入金額が100万円の場合)

	保険料	積立金	合計
基本タイプ (保険方式80%・積立方式10%)	8,500円	22,500円	31,000円
新タイプ (保険方式90%・積立方式なし)	17,700円	—	17,700円

仕組み3
1年分のみの青色申告実績で収入保険に加入可能

これまででは2年分の青色申告の実績が加入要件でした。そのため、青色申告に切り替えても、すぐに収入保険には加入できず翌々年からの加入でした。しかし、青色申告への切り替えを促進する観点から必要実績が短縮されます。青色申告申請の翌年から加入できるようになります。



NEW

青色申告の提出年数	5年	4年	3年	2年	1年
補償割合	90%	88%	85%	80%	75%



水稲の収穫が間もなく始まります。減収が見込まれる場合は、必ず被害申告をしてください。

●被害申告とは？

自然災害（風水害や干害など）や病虫害、鳥獣害などによる被害が発生した場合、その旨をNOSAIに申告することです。申告後、損害評価を受ける必要があります。

●損害評価とは？

減収量を算出するための収量調査です。調査結果は、お支払いする共済金を決める基礎となります。

必ず収穫前に被害申告を！

収穫後の被害申告は、被害程度の把握ができません。損害評価ができません（共済金をお支払できません）。被害申告は必ず収穫前に行ってください。

被害申告に関するお知らせ

被害申告はNOSAIへ

被害申告の際は、損害評価予定表（加入者へ別途配布します）をご確認ください。「損害評価書兼野帳（控え）」（以下野帳）に被害状況を記入し、ご案内の受付会場や電話にて、申告してください。

〈損害評価書兼野帳イメージ〉

令和5年度 半相殺方式 損害通知書兼野帳（控え）										
種別	選択種別	支払開始種別	一筆半額選択	大地区名	小地区名	組合員等コード	組合員氏名			
主食用米	1	期	○	山口	小郡	12345678	共済 太郎			
野帳番号	分庫番号	地名地番	引当面積	品種名	収穫予定月日	災害発生月日	災害の有無	災害の種類	収穫量が減った割合	良品率
10	1	E/F 123	10.0	ひとめぼれ	9/15	9/20	有・無	イノシシ	70	150
20	1	E/F 456	20.0	ひとめぼれ	9/15	9/20	有・無	鳥獣害	10	450
30	1	E/F 789	30.0	ひとめぼれ	9/15	9/20	有・無	風害	10	450
40	1	E/F 321	20.0	ひとめぼれ	9/15	9/20	有・無			

〈損害評価予定表イメージ〉

- ① 収穫予定日より前に被害田を評価できるよう、損害評価書兼野帳により被害申告してください。



- ② 9月4日までに受け付けた被害申告分を評価日に評価します。
 - ③ 評価後に収穫できます。
- ※被害申告受付日、評価日は数日設定します。

〈上記イメージの場合〉

9/9 (土) が収穫予定日の場合、評価日の9/7 (木) に評価できるよう9/4 (月) の被害申告受付日までに被害申告をして下さい。評価後は、収穫できます。

損害評価の流れ

※加入方式により被害申告後の流れが異なります。



ぜんそうさい
全相殺方式加入者

はんそうさい
半相殺方式加入者

被害申告

野帳に被害状況を記入してNOSAIに申告

収穫予定に合わせて損害評価

聞き取った収穫予定日に合わせて
損害評価を行います
※立札の設置は必要ありません

予定通りに収穫

損害評価のために収穫作業を
お待たせしません



立札設置

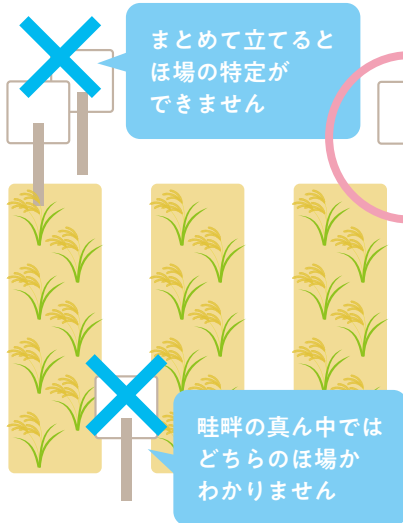
評価日までに被害申告した
すべてのほ場に立札を設置

評価日に損害評価

あらかじめ決まっている評価日
(損害評価予定表に記載)に
損害評価を行います

評価日以降に収穫

評価前に収穫すると共済金をお
支払できませんのでご注意ください



OK!



立札を目印に現地調査を行います。
見えやすいように稲穂より高い位置に
設置してください。

被害申告の立札は評価が終わるまで設
置したままにして下さい。「評価済札」は
取り付けません。

立札設置に関する お願いと注意点

収入保険にご加入の皆さまへ

被害が発生した場合はNOSAIまでご連絡ください。

資産 共済課



園芸施設共済

台風シーズン到来！

備えは大丈夫ですか？

近年、頻発する自然災害により全国各地で農業用ハウスに大きな被害が発生しています。

山口県では、他県のような大きな被害は発生していないものの、令和4年度は台風11号・14号や12月から1月にかけての寒波の影響により、174棟の園芸施設に被害が発生しました。

今後、大きな災害が起こった時に、早期に営農が再開できるように、園芸施設共済に加入しましょう。

年々、ご加入が増えていきます

ここ数年、園芸施設の倒壊等の被害が全国で多発していることや補償が充実したこと、複数メニューから選択して加入できるようなことなどから、昨年度は、新たに224戸の加入がありました。

被害写真 で見る

昨年度の台風被害



9月19日(岩国市)
台風第14号に伴う
河川の氾濫により
倒壊したハウス



9月19日(防府市)
台風第14号の暴風
によりパイプが
折れ曲がった様子

加入のポイント

- 付保割合追加特約と復旧費用のセット加入で、新築時の資産価値まで補償！
- 小損害不てん補1万円特約で、小さな被害も補償！

大きな被害は
特約で安心だね



台風前のチェックリスト

- ☑ 被覆材のたるみや破れは点検しましたか？
- ☑ 換気部、被覆材の隙間など風の吹き込み口となる箇所はありませんか？
- ☑ 換気扇を回して排気し、ハウス内を減圧しましたか？
- ☑ ハウスバンド、被覆材の留め金具に緩みはありませんか？
- ☑ ハウス妻面の防風ネット掛けなど応急的な補強はしましたか？



家畜共済 疾病傷害共済が見直されました

令和5年3月末以前のご加入

共済金額（補償額）を変えても 掛金率 は同じ

掛金		共済金額	×	現行階層10相当の掛金率
21.4万円	=	100万円	×	21.4%
17.1万円	=	80万円	×	21.4%
10.7万円	=	50万円	×	21.4%

支払限度額に対して共済金額を選択することで掛金変動

※上の比較は、支払限度額100万円のイメージです。また、掛金の比較のため現行の危険段階別基準共済掛金率の階層10に近い旧の階層-2を使っています。



共済金額（補償額）に応じて 掛金率 が変動

掛金		共済金額	×	階層10の掛金率
21.0万円	=	100万円	×	21.0%
21.0万円	=	80万円	×	26.3%
21.0万円	=	50万円	×	42.0%

- ・共済金額にかかわらず、過去の共済金の受取実績に応じた掛金となります。
- ・掛金は、加入者ごとに適用された危険段階により変動します。
- ・共済金額を低くして当年損害率の見込が高くなると、それに応じて適用される掛金率も変動して高くなるため、一般的に共済金額を変えても掛金は変わりません。

令和5年4月以降のご加入（現行）

飼料費、資材費が高騰し、畜産経営を大きく圧迫する中、今回の制度改正により共済掛金負担が増える方もおられます。疾病事故を少しでも早く発見し、事故率を下げることで共済掛金の負担を減らすことにもつながります。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



みんなのひろば

東部支所



自慢のトマトを地元から全国へ



「手をかけた分だけおいしいトマトになる。辛いと思ったら一度もありません」と笑顔で話す森光さん。

「大学在学中にトマト農家でアルバイトしたことがきっかけとなり、トマト栽培の楽しさに目覚めました」と話す。

標高500級の地で、丹精込めて栽培するトマトは、寒暖差によって糖度が増し、甘くえぐみが少ない口当たりが特徴という。

「大潮の地下水は、温泉に近い成分なので、トマトに適度なストレスがかかります。これらも糖度が高い理由の一つです。また、有機成分主体の肥料や自家製の菌体液剤を使用



周南市鹿野
もりみつ なおひろ
森光 尚大さん (29)

して病害虫の発生を抑えているので、お子様でも安心して食べていただけます」

今年から、食べチョク(電子商取引サイト)を利用し、念願の全国出荷が可能となる。「就農以来の念願が叶いました。全国の人に、自慢のトマトで笑顔を届けていきたい」と抱負を語る。

中部支所

竹を新たな農業資源に



「荒れた竹林の竹を資源の循環活用につなげていきたい」と武石さん。

「高齢化が進み、タケノコ掘りをする人が少なくなりました。竹は、資源にもなるし、食材にもなります」と話す。

同社は、「地元の新たな特産品になれば」と約1トンのメソンの加工生産を目指す。

また、竹炭の製造・販売、無煙炭化器の販売も行う。「竹林整備から出た枯竹は炭化し、土壌改良剤や畜産臭気対策に有効です。竹炭は、数人の地

元農家さんに、その効果を比較していただいています」と話す。

成竹は、チップやパウダーにして堆肥作りにも活用できるため、今後はその製造にも取り組む予定だという。

「竹は、いろいろな活用方法があると思っています。地域の資源として、竹の長所を生かしていきたいです」と笑顔で話す。



山口市徳地 株式会社樹
たけいし ちえ
武石 智絵さん (48)



みなさまからの

話題がいっぱい!



北部支所

無角和種に魅かれて



「無角和種は、山口県でしか飼育されていない希少な種であることが魅力ですね。角がないので臆病なところがありますが、穏やかな性格です」と話す兼安さん。

農業高校で和牛4種について学び、無角和種について知ったという。「無角和種の飼育に携わりたい」と、地域おこし協力隊として阿武町に移住。飼育を担当して、2年目にな



る。

「飼育で特に気を付けていることは、牛の体調変化に早く気が付くことです。餌が残っていないか、下痢をしていないか、毎日牛を観察して早く治療することを心がけています」と話す。また、家畜人工授精師の資格を生かし、牛の種付けも行うという。

「無角和種と触れ合うことができ、うれしい。積極的に新しいことに挑戦していきたいです。農業共済組合のマスケット「ノーサイくん」の大ファンですよ」と笑顔で話す。



阿武町

かねやす なみ
兼安 奈美さん (21)

西部支所

母校の生徒に伝えたい



「立派なスイカになるまで、自分たちが『スイカを守っちゃろう!』という気持ちで取り組んでください」と児童に話すのは、日置小学校の学習田で、スイカの植え付け体験授業の講師を務める岡崎さんと中川さん。

2人は、日置小学校の同級生で、「日置すいか」を共に生産する長年の農業仲間。体験授業では、3年生の児童に身振り手振りを交え栽培方法を説明し、児童と苗を定植した。2人で講師を務めて、今年で3年目。「母校に貢献したい」という思いで活動しているという。

「この体験が良い学びの機会になってほしい」と中川さん。「地元の特産品に親しみ、農業にも興味を持ってもらえたらうれしい」と岡崎さんは話す。今後は、収穫まで定期的に栽培をサポートしていくという。



長門市日置

なかがわ まさお おかざき かずいち
中川 雅生さん (76) ・ 岡崎 一一さん (76)

鳥獣害対策 コラム②

山口県農林総合技術センター
小枝専門研究員



今回は、野生動物が餌を求めて農地周辺に集まっている状況を説明しましたが、農作物に被害を出す野生動物に対してどのように対応すれば、いいのでしょうか？

農作物を野生動物から守る方法は、3つあります。

1. 野生動物を寄せ付けない環境づくりを行うことです。農地周辺を点検して、獣道の草刈り・廃棄野菜の除去・追い払いを行います。(写真1～4)

2. 農地を柵などで囲って、野生動物の侵入を防止します。柵としては、ネット柵・電気柵・金属フェンスなどがあります。それぞれの特徴を考慮して選択してください。(写真5)

3. 被害を出す野生動物を農地周辺で直接捕獲することです。(写真6)

最近では、たまに農地や農地周辺に出没するのではなく、農地周辺と農地を餌場として利用し、ほとんど毎日出没することから、この3つの対策を連携して実施する必要があります。

まとまった農地を守るには、1人で取り組むのではなく、地域の皆さんが連携協力しながら取り組むことが大切です。

- 1 2 山口型放牧(繁殖用の雌の和牛を電気柵で囲んだ耕作放棄地に放牧)による耕作放棄地を牛の舌刈で整備
- 3 地域住民による花火によるサルの追い払い活動
- 4 野生動物の餌になる放任果樹のもぎ取り活動
- 5 防護柵で獣類の侵入防止
- 6 農地周辺に集まる獣類を直接捕獲

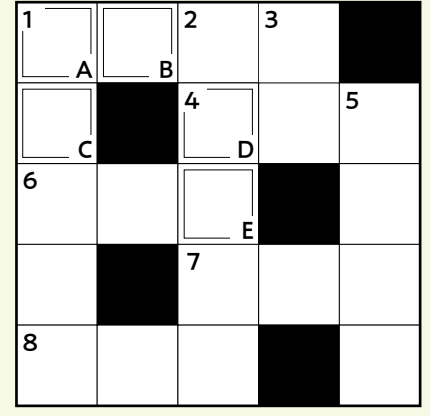


タテのカギ

1. 「夏も近づくと〇〇〇〇〇八夜」
暦で季節の移り変わりの目安とする雑節のひとつ
2. ヒマワリの花言葉「あなただけを見つめる」[〇〇〇〇〇]
太陽神に恋をした少女の神話が由来となったとか
3. マグロやカツオを油漬け・水煮加工した食品
5. 2つ以上のものが1つに合わさること。ロボットアニメには欠かせない要素です

ヨコのカギ

1. 真昼・くもりのない太陽のこと。少し前にこの題名の歌が流行りました
4. 秋になるにしたがって、夜の時間が日に日に長くなっていくことを表す言葉
6. 縦・横・高さの3次元の空間に時間を加えた4次元で表される空間
7. 青森の有名な夏祭り
巨大で芸術的な山車灯籠を一度は見てみたいものです
8. 右に曲がること。左折⇔〇〇〇



【問題】アルファベットを順に並べてください。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

夏の夜空・天の川を美しく飾る夏の三大形は、「こと座」へガと「わし座」のアルタイルと「〇〇〇〇座」のデネブで結ばれます。織姫様と彦星様は今年も会えたのでしょうか。

正解された方の中から抽選で10名にQUOカード2,000円分をプレゼント!

応募方法
郵便はがき、メールでご応募ください。
締切: 2023年9月20日(水)
メールの場合: kikaku@ymgc-nosai.or.jp



- ① NOSAIクイズ!の答え
 - ② 郵便番号と住所
 - ③ 氏名(ふりがな)
 - ④ 年齢*
 - ⑤ NOSAIへの質問
 - ⑥ その他、ご意見・ご要望等ご自由にお書きください。
- *年齢については、差し支えなければご記入ください。

63 7540042

NOSAI山口
「NOSAIクイズ!」係

山口県小郡長谷二丁目3番0号

前回のクイズの答え: ヤマワラウ
たくさんのご応募ありがとうございました。

当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
応募はがきにご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お便りの紹介のために使用させていただきます。
また、広報の取材活動においてお問合せさせていただく場合がございます。

はがき紹介

●野生鳥獣の捕獲を始めて20年。今までに捕獲したイノシシは1030頭。1/20に中国新聞にて紹介されました。農家にとってイノシシの被害は深刻な問題です。箱わなも自作し、幅広く捕獲の指導、講師もしています。(熊本郡 Sさん)

●高齢でも農業現役が続けられることに何より感謝している昨今です。(石岡市 Yさん)

●鳥獣害対策コラムを興味深く読ませていただきました。我が家でも年々、猪の被害が多く見られるようになってきました。昨年は電気柵を行ってもすべての田んぼに猪が出現するあり様でした。今まで出てこなかった、道路の車の通る近くの田んぼにも猪が出てきて人間と野生動物のイタチゴッコです。耕作放棄地がふえたせいか、人が山に入らなくなったせいか、山に食べ物が減ったせいか、人間と野生動物がうまく共存できる方法はないものかと

思っています。

(美祿市 ーさん)

●田畑を守る為に県外からUターンして来ました。田畑の草刈り、現状維持していくことがこんなに大変だったとは思ってもいませんでした。少しずつやっていきます!!クイズ楽しみにしています!!

(下関市 Tさん)

●自然災害が多い時代、収入保険は命綱です。

(山口市 Fさん)

●畑はやっていますが、野菜づくりはなかなか上手くなりません。昨年の白菜も種から育てたのも苗を買って育てたのも結球せず、せめて花弁を食べようと、毎日収穫してはおひたしやサラダ、シチューやカレーの添えにして食しています。来年こそ立派な白菜を作って毎日鍋三昧したいです。

(周南市 Kさん)

●いつも楽しく読んでいますよ。毎日、野菜作りに奮闘しています。皆さんの農業に対する熱い思いが大変参考になっています。気候もよくなる中、頑張っていますよ(◎)

(山陽小野田市 Nさん)

質問に お答えします!



Q 実家の火災保険に入っていますが、家の解体が決まりました。途中解約できますか? 掛金はどうなりますか?

A 途中解約は可能です。解体等の申し出があった時点で降の未経過期間については月割り等により掛金を返還いたします。解体等の日程が決まり次第、早めに申し出をお願いします。

Q 農機具共済で、農機具の加入金額は自分で勝手に決めてもいいものですか? それぞれの農機具の新品あるいは中古で基準額というものがあのですか?

A 中古・新品どちらも同じ基準額があります。基準額となる新調達価額は新品の市場価額で設定されますので、自由には設定できません。加入金額については自由に設定できますが、新品については1,000万円の限度、中古の場合は購入費用又は時価額のいずれか低い額が限度となりますので、満額加入とならない場合があります。

Q 昨年度、県内において農作業死亡事故は何件発生しましたか?

A 農林水産省のプレスリリース令和5年2月10日「令和3年の農作業死亡事故について」(*令和3年が最新情報)によると、農業機械作業事故の死亡は全国で171件、県内では4件でした。シートベルト・ヘルメットの着用や安全フレーム付きトラクターの利用など、被害軽減・防止対策をお願いします。

大切なお知らせ

令和6年 現金納入が廃止となります
NOSAIでは、現金取り扱いによるトラブルなどを未然に防止するため、全ての共済掛金等は現金納入から口座振替・コンビニ振込への移行をお願いしております。つきましては、令和5年を移行期間とし、令和6年から現金の取り扱いは廃止致します。
口座振替のお申込み、手続きなどは、最寄りの支所へご連絡ください。

お知らせ

農業共済新聞

「農家に学び、
農家に返す」

農業共済新聞は、
・月4回、
毎週水曜日発行
農家を対象とした
営農や暮らしに
役立つ、農業総合
情報紙です。
・年間購読料
5,520円
(送料込)

「2か月間無料」の試し読み
キャンペーンを実施中!!

令和5年度新入職員(一般事務職)が 園芸施設共済研修会に参加しました。

実際のハウスで、損害評価方法などを学びました。

令和5年度採用一般事務職員3名と獣医師2名の紹介は、次回冬号で掲載予定です。



かんたんでおいしい 旬の野菜クッキング



トマト

トマトは、江戸時代「唐なすび」と呼ばれ観賞用とされていましたが、明治時代から食材に用いられるようになったとされています。鮮やかなトマトは、「見て元気!食べて元気!」になる野菜。うまみ成分グルタミン酸を含み、さまざま料理でおいしさを引き立ててくれます。



とまと寿司

★材料(2人分)

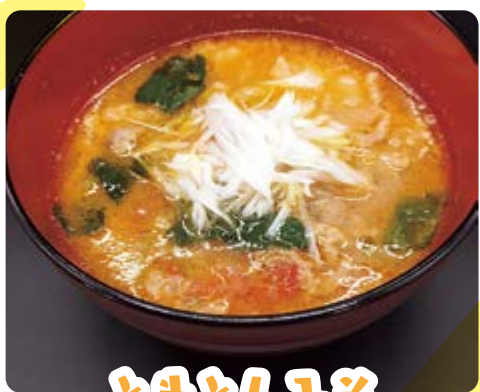
ミニトマト …… 赤4個、黄4個
めんつゆ(ストレート) …… 適量
(容器にいれたミニトマトがつかくらい)
ごはん …… 1合
(A.0.5合は酢飯、B.0.5合ごはん)
A.しょうがの漬け物 …… 1かけ
B.塩こんぶ …… 3つまみ
B.青ジソ …… 3枚

Point!

取り除いたミニトマトの中身は凍らせて、めんつゆに入れてそうめんと食べる
とおいしいですよ

★作り方

- ①ミニトマトは洗って水けを拭き、ヘタ部分を切って中身をくり抜き、めんつゆに一晩漬ける
- ②A.しょうがの漬け物をみじん切りにして酢飯と混ぜて一口サイズに丸める
- ③B.塩こんぶと青じそは刻んでB.御飯とまぜて一口サイズに丸める
- ④①のトマトに3か所ハサミで切り込みをいれて、②と③にそれぞれかぶせる



とまとんみそ

★材料(2人分)

トマトだし …… 300ml
*トマト2個をくし切りにして昆布
10gとかつおだし1パックを
水300mlにひたす
バター …… 10g
豚肉(もも切り落とし) …… 60g
白みそ …… 大さじ2~3
ミツバ …… 適量
白ネギ …… 適量

★作り方

- ①トマトだしを作り、冷蔵庫で一晩冷やす。
- ②鍋にバターを入れて弱火で溶かし、①のトマトを取り出し、鍋に入れてからめる。トマトがぐたっとなってきたら豚肉を入れ炒める。
- ③②に①のトマトだしを入れて、弱火で煮る
- ④③がぐつぐつと煮えてきたら、火を止め、白みそをとく。
- ⑤容器に盛り付け、ミツバと白ネギをお好みでトッピングする

山口県農業共済組合

東部支所

(岩国市、光市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、
田布施町、平生町、周南市、下松市エリア)
住所：岩国市周東町下久原484番地3
電話：0827-84-0041 FAX：0827-84-0053

北部支所

(山口市(阿東)、萩市、阿武町エリア)
住所：萩市大字高佐下1982番地65
電話：08388-8-5050 FAX：08388-8-5051

本所

住所：山口市小郡長谷一丁目3番3号
電話：083-972-7500 FAX：083-972-1811

中部支所

(山口市、宇部市、山陽小野田市、防府市エリア)
住所：山口市小郡長谷一丁目3番3号
電話：083-972-2340 FAX：083-972-3944

西部支所

(下関市、長門市、美祿市エリア)
住所：下関市豊田町大字矢田271番地7
電話：083-250-6208
FAX：083-250-6209

NOSAI山口
ホームページ



表紙の撮影協力
周南市鹿野
森光 尚大さん

